

^{あきゆう} ひっこ まぎ しくなり、日ごとに早くなる日の入りとともに、秋の深まりを感じます。11月 とくしょけっかん は読書月間です。 細谷小学校の図書室では、読書月間イベントとして読書ビンゴや高学年向けの 5ゅうなんべい 中南米のセットを国立国会図書館よりかりて、展示をしています。普段は読まないような本も、手に とって読むことで新たな発見があります。色々な分野の本にチャレンジしてみてくださいね。

11/2~11/30

もんきょうしつ ろうか ちゅうなんべい てんじ 6年教室の廊下で中南米セットの展示をしています



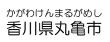






以前に同じセットをかりた小学校から

どくしょゆうびん とど 読書郵便が届いています。





_{まるかめしりつ} しろいぬいしょうがっこう **丸亀市立 城 乾 小 学 校**より

おうちの方も子どもたちと一緒に読書を楽しみませんか?

図書室より、おうちの方におすすめの本



『お母さん、ぼくがうまれてごめんなさい』

に明るく生きた 15年間の生涯。その死後、この詩が世間に ゅた。たがとうの輪などを余すことなく描いた愛と感動のノン フィクションです。

(本文より) ごめんなさいね おかあさん ごめんなさい ね おかあさん ぼくが生まれて ごめんなさい ぼくを 背負う かあさんの 細いうなじに ぼくはいう ぼくさ え 生まれなかったら かあさんの しらがもなかったろ うね

母を思う息子の気持ちが込められた、冒頭の歌い出しです が、母もまた息子を心から想う詩をかえしています。親子の 深い愛情が胸を熱くする1冊です。



『夜明けのすべて』

ではうき 病気をかかえながらも互いに相手を思い、自分の病気は治 せなくても、相手を助けることができるのではないかと考 え、関わりを深めていく2人。読み終わった後には、「明日は くれる作品です。

昨年度の本屋大賞に選ばれた『そして、バトンは渡された』 もおすすめです。作者の言葉の数々に、癒しが宿っています。